

令和 8 年度

毒物劇物取扱者試験問題

(学 科)

種 別	特 定 品 目	受験 番号	第 号
--------	---------	----------	-----

(共 通)

問 1 次のうち、毒物及び劇物取締法第 1 条に関する記述について、()
の中に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

この法律は、毒物及び劇物について、(a) の見地から必要な (b)
を行うことを目的とする。

	a	b
1	公衆衛生上	監視
2	公衆衛生上	取締
3	保健衛生上	監視
4	保健衛生上	取締

問 2 特定毒物に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 特定毒物使用者は、特定毒物を品目ごとに毒物及び劇物取締法施行令で定める用途以外の用途に供してはならない。
- b 特定毒物使用者は、その使用することができる特定毒物以外の特定毒物を譲り受け、又は所持してはならない。
- c 特定毒物研究者は、特定毒物を学術研究以外の用途に供してはならない。
- d 毒物若しくは劇物の輸入業者又は特定毒物使用者でなければ、特定毒物を輸入してはならない。

1 1 つ 2 2 つ 3 3 つ 4 4 つ

問 3 毒物及び劇物取締法第3条の4に規定する、引火性、発火性又は爆発性のある毒物又は劇物であって政令で定めるものとして、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 亜塩素酸ナトリウム及びこれを含有する製剤（亜塩素酸ナトリウム30%以上を含有するものに限る。）
- b カリウム
- c クロルスルホン酸
- d ピクリン酸

1（a、b） 2（b、c） 3（c、d） 4（a、d）

問 4 毒物劇物取扱責任者に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を変更するときは、事前に届けなければならない。
- 2 毒物劇物取扱者試験に合格しても、毒物又は劇物に関する2年以上の実務経験がなければ、毒物劇物取扱責任者になることができない。
- 3 一般毒物劇物取扱者試験に合格しても、農薬用品目販売業の毒物劇物取扱責任者になることはできない。
- 4 毒物劇物取扱者試験に合格しても、18歳未満の者は、毒物劇物取扱責任者になることができない。

問 5 毒物及び劇物取締法第10条第1項に規定する、毒物又は劇物の製造業者が届け出なければならない事項に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 氏名又は住所（法人にあっては、その名称又は主たる事務所の所在地）を変更したとき。
- 2 登録を受けた毒物又は劇物以外の毒物又は劇物を製造しようとするとき。
- 3 毒物又は劇物を製造する設備の重要な部分を変更したとき。
- 4 当該製造所における営業を廃止したとき。

問 6 次のうち、毒物又は劇物の表示に関する記述について、() 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び(a) 地に(b) 色をもって「毒物」の文字を表示しなければならない。

毒物又は劇物の販売業者が、毒物又は劇物の直接の容器又は直接の被包を開いて、毒物又は劇物を販売し、又は授与するときは、その氏名及び住所(法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地)並びに(c) を表示しなければならない。

	a	b	c
1	赤	白	連絡先
2	赤	白	毒物劇物取扱責任者の氏名
3	白	赤	連絡先
4	白	赤	毒物劇物取扱責任者の氏名

問 7 毒物及び劇物取締法第 14 条に規定する、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を毒物劇物営業者以外の者に販売し、又は授与する際、譲受人から提出を受けなければならない書面に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 毒物又は劇物の名称及び数量、販売又は授与の年月日並びに譲受人の氏名、職業及び住所（法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）を記載しておかなければならない。
- 2 毒物又は劇物を販売又は授与した後、30 日以内に、提出を受けなければならない。
- 3 販売又は授与の日から 1 年間、保存しなければならない。
- 4 毒物劇物営業者が押印又は署名をしなければならない。

問 8 毒物及び劇物取締法第 15 条に規定する、毒物劇物営業者に対する毒物又は劇物の交付の制限等に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 交付を受ける者の使用目的を確認した後でなければ法第 3 条の 4 に規定する引火性、発火性又は爆発性のある毒物又は劇物であって政令で定めるものを交付してはならない。
- 2 18 歳未満の者に、毒物又は劇物を交付してはならない。
- 3 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者に、毒物又は劇物を交付してはならない。
- 4 毒物又は劇物の交付を受ける者の確認に関する事項を記載した帳簿を、最終の記載をした日から 5 年間、保存しなければならない。

問 9 毒物及び劇物取締法第17条に規定する、事故の際の措置に関する記述のうち、正しいものはどれか。

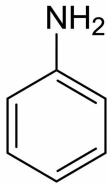
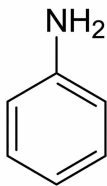
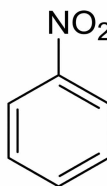
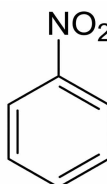
- 1 毒物劇物営業者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が流出し、不特定又は多数の者について保健衛生上の危害が生じるおそれがある場合、必要な応急の措置を講じなければならない。
- 2 特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物が盗難にあった場合でも、当該毒物が特定毒物に該当しない場合には、警察署への届出は不要である。
- 3 毒物又は劇物の製造業者は、製造している毒物又は劇物が盗難にあった場合には、警察署への届出が必要であるが、原料である毒物又は劇物が盗難にあった場合には、警察署への届出は不要である。
- 4 毒物又は劇物を業務上取り扱う者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が流出した場合、不特定又は多数の者について保健衛生上の危害が生じるおそれの有無にかかわらず、保健所、警察署又は消防機関への届出は不要である。

問 10 毒物又は劇物を業務上取り扱う全ての者に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物を直接に取り扱う事業場ごとに、専任の毒物劇物取扱責任者を置かなければならない。
- 2 毒物又は劇物が盗難にあい、又は紛失することを防ぐのに必要な措置を講じなければならぬ。
- 3 毒物又は劇物を貯蔵し、又は陳列する場所に、「医薬用外」の文字及び毒物については「毒物」、劇物については「劇物」の文字を表示しなければならない
- 4 毒物又は劇物については、その容器として、飲食物の容器として通常使用される物を使用してはならない。

問 11 アニリンの構造式と分子量の組み合わせとして、正しいものはどれか。

ただし、原子量を、 $H = 1$ 、 $C = 12$ 、 $N = 14$ 、 $O = 16$ とする。

	構造式	分子量
1		88
2		93
3		118
4		123

問 12 次のうち、鉄（F e）よりもイオン化傾向が大きい金属元素として、正しいものはいくつあるか。

- a 亜鉛（Z n）
- b アルミニウム（A l）
- c ニッケル（N i）
- d カルシウム（C a）

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 13 酸又は塩基に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 酸は、水溶液中で水素イオンを生じる物質である。
- 2 強酸の水溶液を水で薄めて、水素イオン濃度を10分の1にすると、pHは1小さくなる。
- 3 フェノールフタレイン溶液を指示薬として、酢酸溶液に水酸化ナトリウム溶液を滴下していくと、溶液の色が無色透明から赤色に変化する。
- 4 水溶液のモル濃度が同じであれば、電離度が大きい酸ほど、酸性が強い。

問 14 エタン(C_2H_6) 10 g を完全燃焼させたときに生成する水の質量として、正しいものはどれか。

ただし、原子量を、 $\text{H} = 1$ 、 $\text{C} = 12$ 、 $\text{O} = 16$ とする。

1 2 g

2 6 g

3 18 g

4 30 g

問 15 5 % のアンモニア水 100 g に 20 % のアンモニア水を加えて 8 % のアンモニア水を作った。このとき加えた 20 % のアンモニア水の量は次のうちどれか。

ただし、% は質量パーセント濃度とする。

1 15 g

2 20 g

3 25 g

4 30 g

(特 定 品 目)

問 16 特定品目販売業の登録を受けた者が販売できる劇物として、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 塩化水素 15%を含有する製剤
- b フェノール 15%を含有する製剤
- c クレゾール 15%を含有する製剤
- d 水酸化カリウム 15%を含有する製剤

1 (a、b) 2 (b、c) 3 (c、d) 4 (a、d)

問 17 硫酸 20%を含有する製剤で液体状のものを、車両を利用して1回につき5,000キログラム以上運搬する場合、車両に備えなければならない厚生労働省令で定める保護具として、正しいものはどれか。

- 1 普通ガス用防毒マスク
- 2 有機ガス用防毒マスク
- 3 酸性ガス用防毒マスク
- 4 保護眼鏡

問 18 劇物とその主な用途の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

	劇物	主な用途
1	一酸化鉛	ゴムの加硫促進剤、顔料
2	クロム酸亜鉛カリウム	さび止め下塗り塗料用
3	キシレン	せっけん製造、紙の漂白剤
4	硫酸	肥料、乾燥剤、石油の精製

問 19 水酸化ナトリウムの貯蔵方法に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 空気に触れると発火しやすいので、水中に沈めて瓶に入れ、さらに砂を入れた缶中に固定して、冷暗所に保管する。
- 2 二酸化炭素と水を吸収する性質が強いため、密栓して貯蔵する。
- 3 引火性、自然発火性、爆発性物質を遠ざけて、通気のよい冷所に置く。
- 4 空気や光線に触れると赤変するため、遮光して貯蔵する。

問 20 化合物の名称とその化学式の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

	名称	化学式
1	酢酸エチル	$\text{CH}_3\text{COC}_2\text{H}_5$
2	トルエン	$\text{C}_6\text{H}_5\text{CH}_3$
3	キシレン	$\text{C}_6\text{H}_4(\text{CH}_3)_2$
4	メタノール	CH_3OH

令和 8 年度

毒物劇物取扱者試験問題

(実 地)

(共 通)

問 1 濃硫酸に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 比重が極めて小さい。
- 2 水と急激に接触すると多量の熱を生成し、酸が飛散することがある。
- 3 無色透明、油様の液体である。
- 4 皮膚に触れた場合、激しいやけど（薬傷）を起こす。

問 2 アンモニアの性状等に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a エタノール、エーテルに可溶である。
- b 圧縮することによって、常温でも簡単に液化する。
- c 水溶液は、青色リトマス紙を赤く変化させる。
- d 水溶液に濃塩酸を潤したガラス棒を近づけると、白い霧を生ずる。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 3 0.2 mol/L の水酸化ナトリウム水溶液 10 mL を 0.1 mol/L の希硫酸で中和するために必要な量として、正しいものはどれか。

1 5 mL

2 10 mL

3 20 mL

4 40 mL

(特 定 品 目)

問 4 四塩化炭素に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 揮発性、麻酔性の芳香を有する無色の液体である。
- b 本品の蒸気は空気より重く、低所に滞留するので、地下室など換気の悪い場所には保管しない。
- c 水及びアルコールに可溶である。
- d アルコール性の水酸化カリウムと銅粉とともに煮沸すると、黄赤色の沈殿を生成する。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 5 ^{しゅう}脣酸の性状等に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 無色の^{りょう}稜柱状結晶である。
- 2 乾燥空気中で風化し、加熱すると昇華、急に加熱すると分解する。
- 3 血液中のカルシウム分を奪取し、神経系を侵す。
- 4 エーテルに易溶である。

問 6 ホルマリンに関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 無色の催涙性透明液体で、刺激臭を有する。
- b 空気中の酸素によって一部酸化され、ギ酸を生じる。
- c アンモニア水を加えて強アルカリ性とし、水浴上で蒸発すると、水に溶解しにくい黄色、結晶性の物質を残す。
- d アンモニア水を加え、さらに硝酸銀溶液を加えると、徐々に金属銀を析出する。また、フェーリング溶液とともに熱すると、赤色の沈殿を生成する。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 7 キシレンに関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 無色透明の液体で、芳香族炭化水素特有の臭いがある。
- b 吸入すると、眼、鼻、のどを刺激する。高濃度で興奮、麻酔作用がある。
- c 引火しやすく、また、その蒸気は空気と混合して爆発性混合ガスとなるので火気は絶対に近づけない。
- d 水にほとんど溶けず、沸点 $130 \sim 150^{\circ}\text{C}$ である。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 8 次のうち、硝酸の識別方法に関する記述について、() 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

硝酸に銅屑を加えて熱すると、(a) 色を呈して溶け、その際 (b) 色の亜硝酸の蒸気を生成する。羽毛のような有機質を硝酸の中に浸し、特にアンモニア水でこれを潤すと、(c) 色を呈する。

	a	b	c
1	赤褐	白	黄
2	赤褐	赤褐	黒
3	藍	白	黒
4	藍	赤褐	黄

問 9 厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準」に基づく、
けいふっ
硅弗化ナトリウムの廃棄方法のうち、正しいものはどれか。

- 1 分解沈殿法
- 2 回収法
- 3 燃焼法
- 4 アルカリ法

問 10 厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の事故時における応急措置に関する基準」に基づく、トルエンが多量に漏えいした場合の措置に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 漏えいした液は土砂等に吸着させて取り除くか、又はある程度水で徐々に希釈した後、水酸化カルシウム（消石灰）、炭酸ナトリウム（ソーダ灰）等で中和し、多量の水で洗い流す。
- 2 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、液の表面を泡で覆いできるだけ空容器に回収する。
- 3 漏えいした液は、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、多量の水で十分に希釈して洗い流す。
- 4 漏えいした液は土砂等でその流れを止め、液が広がらないようにして蒸発させる。

◎この問題用紙は、指示があるまで開いてはいけません。
受験者は必ず、次の注意事項を試験開始前によく読んでください。

注 意 事 項

- 1 問題用紙は、学科試験問題、実地試験問題の順で1冊につづってあります。
- 2 問題の内容についての質問には答えません。
- 3 用件のあるときは、だまって手をあげ、係員の指示を受けてください。
- 4 解答用紙は、折ったり曲げたりしないでください。
- 5 試験開始の合図とともに、自分の受験種別の 欄に、☒ とマークすること。
また、受験番号を解答用紙の決められた欄に正しく記入した上で、各位の数字の 欄に、☒ とマークすること。
なお、受験番号は受験票に記載されている4ケタの番号です。
- 6 学科試験問題は、問1から問15までが共通問題で、問16から問20までが受験種別の問題です。
実地試験問題は、問1から問3までが共通問題で、問4から問10までが受験種別の問題です。
自分の受験種別に該当する問題について、必ず解答用紙の指定された場所に解答すること。
- 7 各問題には、1から4までの四つの選択肢が書いてあります。
そのうち、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号を一つ選び、解答用紙の同じ番号の 欄に、解答例にならい、☒ とマークすること。
なお、一つの問題に二つ以上マークしたものは、無効となり正解とみなしません。

(解答例)

問 1 次のうち、静岡県の県庁所在地はどれか。

- 1 沼 津 市
- 2 静 岡 市
- 3 浜 松 市
- 4 富 士 市

(解答用紙)

問題番号		解 答 番 号			
	問 1		☒		
	問 2				

- 8 解答のマークは鉛筆（HB以上の濃い鉛筆）で濃く、はっきりとマークすること。
- 9 解答をまちがえたときは、消しゴムで「あとかた」のないようにきれいに消し、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号の 欄に、☒ とマークしなおすこと。
- 10 問題用紙の余白を使用して計算等してもかまいません。また、計算等のあとは消さなくてもかまいません。
- 11 最後に、受験種別と受験番号が解答用紙に正しくマークされているか、いま一度受験票と対照して確認してください。